

【取組内容③】 授業と連続した家庭学習の工夫

第1学年 生活科「たのしいあきいっぱい」

校内で「あき見つけ」をした後、Yチャートを用いて「植物」「虫」「服装・気温・天気」の3観点で分類することとした。授業時間中では、3観点を埋めきれなかったため、「タブレットを持ち帰って、家で調べてきてもいいよ。」と児童に促した。

すると、児童は、自宅で多くの「あき見つけ」を実施し、情報をつけ加えてきた。翌日の授業では、自宅で見つけてきた情報をYチャート上で分類・整理することができた。

今回の実践から、児童は、授業での学習意欲の高まりを大切にすることで学びが家庭につながり、より深まった情報収集ができることに気づいた。

こうした経験は、児童の主体的な学びのエネルギーとなると感じている。

